

第 24 回難聴・補聴器よろず相談会報告

平成 29 年 3 月 5 日（日曜日）、耳の日恒例の「難聴・補聴器よろず相談会」を尾道市瀬戸田町の瀬戸田市民会館 2 階会議室にて開催しました。生口島の平山郁夫美術館の向かいにあり、東側に音楽イベントを行えるベルカントホールが併設されており、サクスを模したオブジェが印象的でした。当日は大学病院、県立広島病院、JA 尾道総合病院から医師 6 名、言語聴覚士 2 名が対応しました。



当日参加していただいた方には、まず受付で問診票を記入していただき



続いて、聴力検査を行いました



その後、耳鼻咽喉科医が診察させていただきました。



さらに、希望があれば認定補聴器技能者の資格をお持ちの方において、補聴器の試聴やお持ちの補聴器の簡単な調節をしていただきました。



瀬戸田町で開催するのは平成 22 年以來 7 年ぶり 2 回目です。前回は比較的多くの方に参加していただきましたが、最近島嶼部での開催では、あまり参加していただけでなかったもので、始まるまでは期待と不安が入り混じった複雑な心境でした。

当日は天候もまずまずで、現地に到着すると、併設のベルカントホールで午後から地元のライオンズクラブ主催のイベント（有名落語家や有名音楽家の講演も予定されていまして）があるとのことで、事前登録を求めてすでに行列が出来ていました。



例年通り開始時間前より数名がお待ちいただいていたので、早めに開始しました。その後、ベルカントホールでの登録を終えた方々の合流もあり、最終的な参加者は19名となりました。

聴力検査の際に、若干お待ちいただく時間帯もありましたが、それ以外は一人ひとりに時間を取って対応出来ましたので、満足していただけたと思います。皆様ありがとうございました。

個人的には、ベルカントホールでのイベントに興味があり、相談会終了後に何うとまだ空席があるとの事でした。しかし、音楽家のコンサートは3時半でしたので断念し、近所の商店街で有名なコロッケやローストチキン、饅頭を購入し、平山美術館を鑑賞して、帰路に着きました。

今回開催にあたり多大な協力をいただきました尾道市役所、瀬戸田市民会館および県の更生相談所の皆様、どうもありがとうございました。

最後にスタッフの皆さん、ご苦労さまでした。来年も好評開催予定です（開催地は未定ですが）。

第24回難聴・補聴器よろず相談会 アンケート結果

平成29年3月5日(日) 瀬戸田市民会館

相談者数	
男	6人
女	13人
全体	19人

年齢平均	
男	79.2才
女	79.2才
全体平均	79.2才

住まい	
瀬戸田町	10人
因島	9人
無回答	0人

何で知りましたか？	
広報誌	9人
ポスター	4人
町内放送	0人
人から聞いて	0人
インターネット	0人
その他	5人

聴力検査満足度	
満足	12人
やや満足	4人
普通	2人
理由・感想	簡単に買わず自分に合ったのを時間をかけて使用すること まだ不安 人の出入りの時に音が気になりました

医師の診察満足度	
満足	14人
やや満足	4人
普通	1人
理由・感想	よく説明してくれました 丁寧にしてもらえた

補聴器の調整満足度	
満足	9人
やや満足	4人
普通	2人
理由・感想	今まで使用していた集音器よりは良好 補聴器購入業者で優しくしてもらった

全体の感想
次もお願い致します
色々話が聞けて良かった
毎年このような催しがあればと思います
特に親切な説明がありました